

BP: Bullying Prevention いじめ防止支援

BPプロジェクト

令和2年度徳島大会

いじめ防止支援

趣旨

「BP (Bullying Prevention: いじめ防止支援) プロジェクト」は、いじめ問題に関する特色ある研究を展開している教員養成4大学(宮城教育大学・上越教育大学・鳴門教育大学・福岡教育大学)による協働参加型の事業として、平成27(2015)年度から始まった。構成4大学は、各大学主催のいじめ防止研修会を実施している。鳴門教育大学主催の今年度の研修会(BP徳島大会)では、「コロナといじめ」をテーマに、新型コロナウイルスの感染防止が求められる状況の中で、学校現場において生じている児童生徒の不安やストレスの問題、感染者への忌避・差別の問題に焦点を合わせ、いじめ問題と関連させて考える。



日時

令和2年
11月14日 13:00~15:45 **土**

場所 **鳴門教育大学B101講義室** 及び
オンライン動画配信

参加費 **無料**

参加人数

会場参加 約 **50名** (先着順)

オンライン参加 約 **100名** (先着順)

対象

教育関係者、連携大学関係者、学生、一般等

主催等

主催: **鳴門教育大学**

共催: **宮城教育大学・上越教育大学・福岡教育大学**

プログラム

《敬称略》

12:30	受付
13:00~13:10	開会行事 司会進行 鳴門教育大学 准教授 池田 誠喜 開会挨拶 鳴門教育大学長 山下 一夫
13:10~13:50	報告「コロナ対応と生徒サポート」 国分寺市立第一中学校 校長 後藤 正彦
13:50~14:00	報告に対する質疑応答
14:00~14:10	(休憩)
14:10~14:50	助言「コロナ下における徳島県の学校状況」 徳島県教育委員会人権教育課 いじめ問題等対策室班長 安藝 恭子
14:50~15:30	総括「コロナといじめ」 鳴門教育大学教授・いじめ防止支援機構長 阿形 恒秀
15:30~15:40	助言・総括に対する質疑応答
15:40~15:45	閉会行事 閉会挨拶 鳴門教育大学 理事・副学長 美馬 持仁

後援: 文部科学省・国立教育政策研究所・日本生徒指導学会・公益社団法人日本PTA全国協議会・徳島県・徳島県教育委員会・徳島県警察本部・徳島新聞社・NHK徳島放送局・四国放送株式会社・朝日新聞徳島総局・毎日新聞徳島支局・読売新聞徳島支局・産経新聞社・共同通信社徳島支局・時事通信社徳島支局・日本教育新聞社

お問い合わせ 鳴門教育大学 BPプロジェクト事務局

〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地

TEL.088-687-6101 / FAX.088-687-6100 / URL. <https://www.naruto-u.ac.jp/research/bpproject/>

BPプロジェクト

鳴門教育大学
BPプロジェクト事務局 行

FAX : 088-687-6100

申 込 書

※申込書は一人1枚ご記入ください。

参加会場	<input type="checkbox"/> B101講義室 ※ただし、やむを得ずオンライン動画配信のみとする場合がございます。 <input type="checkbox"/> オンライン動画配信 (E-mailで招待メールを送ります。)
ふりがな 氏 名	
所 属	
連絡先 (勤務先等)	〒 -
電話 (必須) ※必ず連絡のつく番号を記載	
E-mail (必須)	
職 種	現職教員 ・ 教育行政担当者 ・ 臨床心理士 ・ 学生 ・ 一般()

E-mailや電話でも同様の申込みができます。

鳴門教育大学
BPプロジェクト事務局

E-mail satellitebp@naruto-u.ac.jp
TEL : 088-687-6101

※準備の都合上、10月30日(金)までにお申し込みください。 ※上記の個人情報は、本研修会の事務処理、御案内及び情報提供に使用し、他の目的には利用いたしません。

新型コロナウイルス感染症対策を徹底しています!



ご理解・ご協力をお願いいたします。

会場

鳴門教育大学 B101講義室 及び オンライン動画配信

▶自動車を利用する場合

神戸淡路鳴門自動車道:「鳴門北IC」から約10分
神戸淡路鳴門自動車道:「鳴門IC」から約10分

▶高速バスを利用する場合

「高速鳴門」下車 タクシーで約10分

▶タクシーを利用する場合

JR「鳴門駅」から約10分

